

## 第2回青谷地域振興会議議事概要

日時：平成29年5月24日（水） 午後3時～5時10分

会場：青谷町総合支所 第2・3会議室

### 【出席委員】

高橋克己、瀧 洋子、前田孝行、山本 剛、奥谷吉男、鈴木光頼、長谷川和郎、  
濱江和恵、松岡礼子、長谷川英二、上田洋子、大石剛史

以上12名（敬称略）

### 【事務局】

山本支所長、清水副支所長兼地域振興課長（併教育委員会事務局青谷町分室長）、  
安達市民福祉課長、土橋産業建設課長、中島水道局西地域水道事務所長、松原地  
域振興課課長補佐

都市整備部都市企画課岡田主幹

### 【日 程】

1 開 会

2 会長あいさつ

3 議 題

(1) 「気高道の駅（仮称）整備事業」基本設計について [\(資料ダウンロード\)](#)

\* 第1回青谷地域振興会議議事質問事項への回答 [\(資料ダウンロード\)](#)

(2) 新市域振興ビジョン推進計画の進捗について [\(資料ダウンロード\)](#)

(3) 委員提案「『認知症』を支える地域づくり事業を 青谷町全域で」

[\(資料ダウンロード\)](#)

(4) その他

4 そ の 他

案内「国史跡青谷上寺地遺跡第17次発掘調査を再開します」

「青谷かみじち遺跡土曜講座のお知らせ」 [\(資料ダウンロード\)](#)

5 閉 会

## ◎議事概要◎

### (1)「気高道の駅（仮称）整備事業」基本設計について

【事務局】都市整備部都市企画課担当者より説明（報告）

【委員】鳥取方面から下りてきて交差点までが短い。信号はつくのか。

【事務局】信号機が設置されるかどうかは、公安委員会の判断です。

【委員】普段この道は、通勤・通学の車がけっこう多いので、事故等が心配。

【委員】スモークングエリアはあるのか。

【事務局】バックヤードなどのスペースを考えています。

【委員】目玉になるものがあまりないので心配。

夜間はどうか。

【事務局】コンビニ、情報コーナー、トイレは24時間オープンしています。

【委員】多機能用地が2ヶ所あるが、使用方法は完成までに決定して整備するのか。

【事務局】特に使用方法を指定するものではありません。

## \*第1回青谷地域振興会議議事質問事項への回答

### (2)新市域振興ビジョン推進計画の進捗について

【事務局】「鳥取市新市域振興ビジョン計画」（推進期間平成35年度まで）の現在の進捗状況について説明。

【委員】地域で要望の強いのは公園で、特に若いお母さんたちがそう感じており、青谷中央広場整備はどのようになるのか。また、「あおいち」も小さい子を連れて参加している若夫婦も多く、地域のイベントに期待している。PRが大事。

【事務局】中央広場整備については、青谷地区公民館がチラシ（館報）で広報します。「あおいち」については、区長配布文書等で広報します。支所としてもPRに努めます。

### (3)委員提案『「認知症」を支える地域づくり事業を 青谷町全域で』

【提案委員】「認知症を支える地域づくり事業を青谷町全域で～認知症の人も そうでない人も みんなが安心して笑顔で暮らせる〇〇に～」をテーマに、小地域において取り組みたい事例や取り組みを進めるための鳥取市の支援・施策についての提案がありました。

【事務局】鳥取市では、「認知症の人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域の良い環境で自分らしく暮らし続けることができる社会の実現」を目指し、国が進める認知症施策推進総合戦略（新オレンジプラン）に基づき、認知症施策に重点的に取り組んでおり、認知症についてのホームページも作成しました。西地域では、西地域包括支援センター職員が出向く「認知症に関する出前講座」、認知症キャラバンメイトによる「認知症サポーター養成講座」、そして「認知症予防教室」を開催して、認知症への理解を深めるため取り組んでいます。また、特老「なりすな」のなりすな地域交流館でオレンジカフェ（認知症に関心のある人が集うカフェ）を実施しています。今後も、西地域包括支援センターを中心に普及啓発

に努めます。

【委員】町内に認知症キャラバンメイト、認知症サポーターは何人いるか。

【事務局】町内の数はデータがありませんが、市全体では平成28年度までの累計で、キャラバンメイトは209人、サポーター養成講座受講者は15,425人です。

【委員】2005年（平成17年）4月から厚労省が取り組んでいる認知症サポーター養成が大事で、認知症に対する理解が大切。その上で地域としてどう取り組んでいくか、機会をとらえて話し合う必要がある。

【会長】データで、青谷町の数字は必要。出せるものは出してほしいことを要望する。

#### (4)その他

【委員】先日、境港から観光バス2台で勝部不動山の滝を訪れた団体を案内したが、妙円滝への道が通行止めになっていた。遠くからでも眺められるようにできないか。例えば、木を伐採したり、う回路を設けたりするとか、検討いただきたい。

#### ○お知らせ

【事務局】ご案内ですが、配布した資料にあるように、「国史跡青谷上寺地遺跡第17次発掘調査」を再開します(平成29年5月23日～11月下旬予定)。なお、5月29日から発掘調査終了まで一般公開も行います。また、青谷かみじち遺跡土曜講座も開講しますので、ご参加ください。